

【学校だより】

南アルプス市立 小中一貫校 芦安小学校



芦安っ子

【学校教育目標】
郷土を愛する心と夢を育み
未来を拓く人づくり

令和7年5月21日 NO.2 校長 松田 晃一



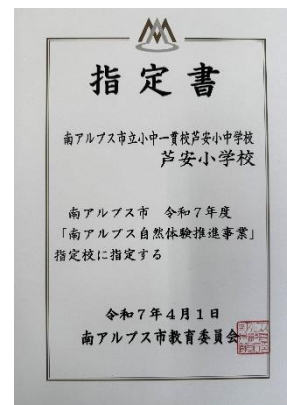
新緑が気持ちの良い季節となりました

新年度がスタートしておよそ2か月。新緑の美しい季節になってきました。植物はその成長がゆっくりですが、気がつくとき芽を出していたり、花を開いていたというようなことがあります。良い葉をつける、良い花を咲かせるためには寒い冬に耐えたり、じっくりと時を待ったりすることも必要です。良いものを生み出すために、踏んでいくステップと時間を大切にしていきたい季節のような気がしています。

さて、本校は、南アルプス市より「令和7年度 南アルプス自然体験推進事業」の指定を受けています。その趣旨は、次のとおりです。

「南アルプス市指定研究『南アルプス自然体験推進事業』実施要項」
より一部抜粋

南アルプス市に生きる児童・生徒に、「ふるさとを愛し、自然を守りたい」という気持ちを醸成させるには、まず豊かな自然の中でのダイナミックな活動を提供することが第一歩となる。自然体験活動を通して、南アルプス市の自然のすばらしさを知り、豊かな感性が育まれ、さらに仲間と体験を共有することによって相互の信頼関係を構築していくことができるものとする。



具体的な取り組みとして、農園サポーターの方々とのサツマイモの苗植え、1，2年生の森林学習（こけテラリウムづくり）、3，4年生の「芦安の自然」の学習を行いました。今後も、1～3年生のエコパ伊奈ヶ湖自然体験学習、4～6年生の南アルプス開山祭への参加、3，4年生の夜叉神登山、5，6年生の白根御池小屋登山も予定されています。

子供はもっている「過去」は少ないですが、「未来」をたくさんもっています。子供時代に様々な経験を積み重ねることが子供の基盤をつくり、懐かしく思い浮かべる故郷の光景になると思います。柔らかな子供の心に感動を刻み、大人になったとき、この芦安の地域や学校が素敵な心の故郷になるように精いっぱい努めたいと思います。



学校のように

行事や活動の様子を
写真で紹介します！



他の行事については、学校HP
「お知らせ」で
ご覧ください。

【授業参観・PTA総会】

授業参観、PTA総会、学年部会と多くの保護者の皆様に参加をいただきました。ありがとうございました。授業参観では、学年ごとに授業を参観していただきました。子供たちが、緊張しながらも元気に発表したり、友達と協力して学習を進めたりしている姿を見ていただきました。今後とも、一人一人の学力を向上させるとともに、芦安小の特徴をいかした教育活動を進めていきます。



【1，2年生の森林学習（こけテラリウムづくり）】



登山学習の前段階として、自然学習への意欲を高めるとともに、芦安周辺をはじめとする南アルプスの自然に興味関心を持てることをねらい行いました。「NPO法人芦安ファンクラブ」から講師を招き、まずは、学校の周辺にあるこけの観察をしました。その後、お気に入りの「こけ」で「こけテラリウム」を作りました。

【3，4年生総合的な学習「芦安の自然」】

南アルプス自然保護官事務所より講師を招き、5月の連休前に校庭の周辺に設置しておいたセンサーカメラの映像を見ました。カメラには、シカやサル、ヒヨドリ、キツネ、アナグマなどが写っていました。校庭を我が物顔で歩いていたたり、池の水を飲んでいたり、中学校への階段を上り下りしたり…動物が映り込むたびに歓声が上がりました。夜の校庭は来客が多いようですね。市の広報や新聞社の取材も入りました。

